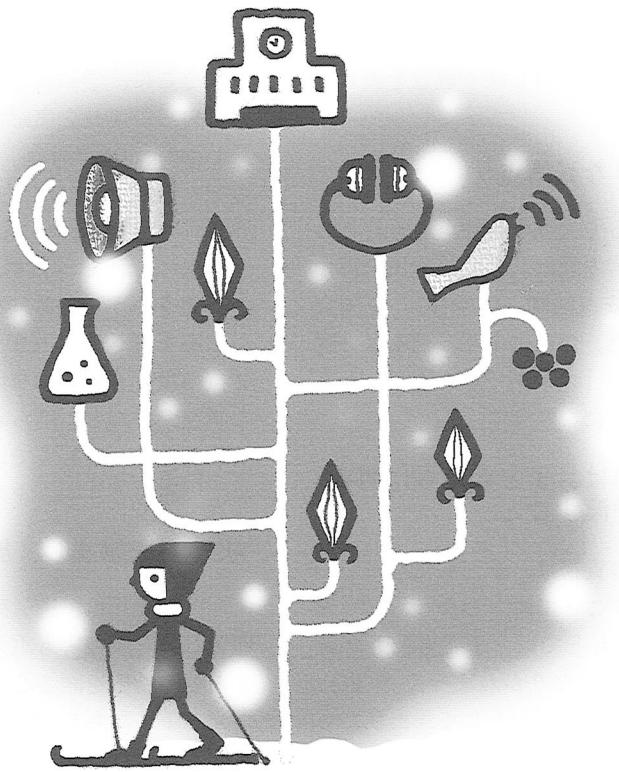


道

教

組

► DOKYOSO NEWS vol.509



新年にあたって

道教組川村委員長

「学校職員人事評価制度」は、教職員どうしを分断し、力合わせを困難にします

2016定員・教育予算交渉の概要(上)

2016年度北海道子どもセンター総会開催

わたしのとっつき

「平和と真の学びを 子どもたちに」



全北海道教職員組合 執行委員長 川村 安浩

新年明けましておめでとうございます。

まず、組合員の皆様、教育に携わる道内全ての方々に、日ごろのご努力に対し深く敬意を表したいと思います。

日本にとって大きな転換点

昨年は、日本にとって大きな転換点とも言える年となりました。安倍内閣は、多くの国民の声に背を向け、強引に「安保法制（戦争法）」を国会で可決成立させました。これにより、日本は「戦争ができない国」から「戦争ができる国」へと大きくかじを切ったことになります。

大人の最大の責務は、子どもたちに明るく確かな未来を手渡すこと

私たち大人の最大の責務は、子どもたちに明るく確かな未来を手渡すことです。しかし、この「安保法制（戦争法）」のもとでは、子どもたちが銃を手に戦地へ赴くことになりかねません。「教え子を再び戦場へ送るな」を旗印としてきた私たち道教組は、昨年、法案成立阻止に向け、多くの個人・市民団体とも手を携え、全力を挙げてとりくんでまいりました。

残念ながら法案が成立してしまった今、道教組はもう一度「戦争ができない国」を取り戻すため、多くの人たちと力を合わせて立憲主義を取り戻していきます。

子どもたちの笑顔があふれ、楽しさでいっぱいの居場所

今、子どもたちを最も苦しめているものの一つ

に「学力テスト体制」があります。学ぶということは、本来「新しく視野が拡がる」ということです。そこに、学ぶ楽しさや喜びがあり、子どもたちは自らの成長を実感することになるのです。

しかし、「学テ体制」のもとでは、「全国学テで点数を取ること」が至上命題とされ、過去問の習熟や「チャレンジテスト」で点数をとることばかりを求められています。「ほう、そうか」「なるほど、そういうことね」など、学ぶことで子どもたちは心を揺さぶられます。学力テストでの1点・2点に汲々とする学テ体制のもとで、そんな豊かな学びがどんどん削られています。子どもたちの笑顔があふれ楽しさでいっぱいの居場所にするため、一層のとりくみを進めます。

教職員を励まし、展望を開くとりくみ

今、教職員は、過労死ラインを超える残業が常態化し、健康被害も重大です。多忙化は、教職員から夢や希望を語る心を奪っていきます。蛍光灯が光る下、あちらこちらの机からパソコンのキーを叩く音だけが響く、そんな無機質な職員室が道内各地で見られます。身も心も疲れ切っている教職員を励まし、展望を開くとりくみが急務です。

教育をめぐる状況は、年々厳しさを増しています。私たち道教組は、学校と教育、そして、子どもたちを守る全ての人たちとの協力・共同をめざし、その先頭に立つことを決意し、新年のあいさつとさせていただきます。

「学校職員人事評価制度」は、教職員どうしを分断し、力合せを困難にします（1回目）

▶現在の「学校職員評価制度」は

すでに平成20年から「学校職員評価制度」が導入されています。道教委によると、この制度は「学校職員の資質の向上と学校の活性化を図り、その成果を児童生徒に還元することを目的」としているものです。

教職員は4～5月、校長と面談し「自己目標シート」に記載した内容を説明し、年度末の2～3月にかけて最終面談で校長から指導・助言を受けることになっています。

但し、現在の制度は、ボーナス時の勤勉手当や昇給には無関係です。

▶「新しい学校職員人事評価制度」って何？

①2つの評価制度

今までの制度は「自己評価」「評価者評価」で3段階の絶対評価でしたが、「新しい学校職員人事評価制度」では「能力評価」「業績評価」の2つで5段階絶対評価を実施します。

・能力評価と業績評価

A・B・C・D・Eの5段階絶対評価、及び所見

②評価結果の開示方法が変わります

今まででは、教職員の申し出があれば、最終評価を開示していましたが、新制度では、面談時に口頭で開示します。

③評価結果の任用や給与、分限への活用

評価結果を任用や給与、分限など人事管理の基礎として活用をする予定。

具体的には、「業績評価」（絶対評価）は、ボーナスの勤勉手当（相対評価）に活用されます。

勤勉手当は、A（特に優秀）は10%、B（優秀）は30%、C（良好）、D（良好でない）、E（良好でない）の評価区分。（経験年数8年末満の若年層は対象外）

また、「学校職員人事評価制度」は、1月実施の査定昇給制度にも使われます。「能力評価」と2回の「業績評価」の結果に基づいて昇給区分が決められます。

《1月昇給区分》

A…8号俸以上（5%）	高齢者は2号俸
B…6号俸（20%）→30%	1号俸
C…4号俸	なし
D…2号俸（絶対評価）	なし
E…昇給なし（絶対評価）	なし
※当面、A評価はなし、B評価を30%で実施	
※高齢層は55歳以上	



4月に強行導入か？「学校職員人事評価制度」は、教職員どうしを分断し、力合せを困難にします

新しい「学校職員人事評価制度」も、以前の「学校職員評価制度」も教職員を競争と管理によってその力量を評価し、教職員のばらばらな力量を求められます。この制度では、教職員が分断され、教職員集団としての力合せは弱体化します。

多くの教職員はこの制度を求めていませんし、断固反対です。現場に混乱を持ち込み、教職員にとっても、指導される子どもたちにとっても良いことは全くないと言えるからです。

2016定員・教育予算交渉の概要（上）

道教委は、私たち教職員を守り、励ます施策を！

道教組と道高教組は1月、2016年定員・教育予算交渉を3回行いました。1回目の12日は、午後3時からスタート。全14課題にかかわり全道から集まつた総勢25名の参加者は、担当課の課長7名を前に誠意ある回答を求めました。

道教組からは、川村委員長、新保副委員長、相木書記長の他、全石狩札幌教組の秋山副委員長が参加しました。

秋山副委員長は、「部活動指導における負担軽減」を求める課題の時に、中学校の多忙の勤務実態を発言し、同僚が連続40日勤務を強いられている実態を告発しました。さらには、超勤実態の解消には、1部活につき1人の教員加配や教職員の業務から部活動指導を切り離すこと、さらには教職員業務に総量規制をかけるべきだと主張しました。



要求に1問1答形式で回答する各課長

全要求と回答は次のとおりです。

1 非常勤給食調理員の待遇改善について (健康・体育課)

【要求】

非常勤給食調理員は、教育的な見地から安全でおいしい給食を提供しようと努力し、時間外勤務命令がなくても時間外勤務を行っているのが現状だ。道教委は学校給食には教育的な側面があると

認識し、生徒のために充実させるならば、3／4勤務である非常勤調理員の待遇改善や配置基準の見直し、最低でも食数の多い学校に臨時職員を配置するなどの改善が必要と考えるがいかがか。

【回答】

夜間定時制高校の学校給食は、働きながら学ぶ生徒の健全な発達に資することを目的に実施しており、望ましい食習慣の育成にも役立つものだ。しかし、非常勤給食調理員の配置基準については、現行以上の措置は難しい状況にあると考えている。

2 事務主任の未配置について

(総務課)

【要求】

事務主任未配置校が79校あるが、本来事務主任が行うべき仕事を他の事務職員が担わざるを得ない状態であり、慣れない職務で事務職員の負担に拍車がかかっている現状である。事務主任不在を解消するための取り組みを伺う。

【回答】

多くの学校の事務主任未配置については、人事上の大きな課題であると認識し、これまで対象職員に昇任への意識付けを行ってきたところ。昨年11月に発出した人事異動方針「昇任要件を満たす者で能力・適性があると認められる者は、原則、昇任対象とする」に沿って適任者を登用したい。

3 職員室の狭隘(きょうあい)化について (施設課)

【要求】

道特別支援学校標準設計における職員室面積は、職員一人あたり 5.3m^2 だが、帯広養護学校の小中学部では、それを遙かに下回る 2.1m^2 と極め

て劣悪な状態だ。職員室はすし詰め状態で、1人あたり面積は特別支援学校標準設計の1／3しか確保されていない。労働安全衛生法（事務所衛生基準規則）に抵触するような状況をどのように考えているのか伺う。

【回答】

帯広養護学校の小中学部の職員室は、道教委及び道建設部の標準面積を下回っている状況。学校では、業務に支障がないよう工夫しているが、校舎内のスペースに限りがあることから、当面、児童生徒の増加に伴う普通教室の確保を優先して整備を行っているところであり、今後とも関係課と連携しながら、教室不足や職員室狭隘等の解消対応策などについて検討してまいりたい。

4 部活動指導における負担軽減について (教職員課・制度グループ)

【要求】

2014年に公表された経済協力開発機構(OECD)の中学校教員勤務状況の国際比較調査(TALIS)では、日本の教員の勤務時間は週53.9時間で、調査に参加した34の国・地域の平均38.3時間を15時間以上も上回っていた。特に部活動等の指導時間は7.7時間で調査参加国平均2.1時間の3.7倍で、部活動指導は教職員の超勤の主要因となっている。その解消に向けて「部活動休止日」の設定が取り組まれているが、現状では不十分だ。教職員の超勤解消の重要性を認識しているのなら、この「休止日」を徹底させることも含め、道教委は教職員の超勤解消・負担軽減に向けて、今後どのような取り組みを進めていくつもりなのか伺う。

【回答】

部活動指導の見直しについては、昨年2月に改めて部活動休止日の設定などの取組がより実効あるものとなるよう、申し合わせを部活動関係5者、道立学



負担軽減を求める全石狩札幌の秋山副委員長

校及び市町村教委へ周知するとともに、今年度の時間外勤務等の縮減に向けた重点取組項目に位置付け、道立学校及び市町村教委に通知してきたところ。

また、昨年8月には部活動関係5者と市町村教委連へ各学校等に申し合わせの趣旨の浸透を要請したところであり、今後も機会を捉え、関係団体、市町村教委、学校へ周知・浸透を図ってまいる。

5 割振り変更の改善について (教職員課・服務グループ)

【要求】

本年度、「修学旅行の引率業務等に従事する道立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領」の改正により、①登校時の通学指導業務、②校区内巡回業務、③現場実習の引率業務が、割振り変更の対象業務として拡大されたが、学校現場では、他の先生に「自習監督」「時間割変更」などの負担をかけてしまう、放課後に部活動指導や講習がある、会議等で休みを入れる余地がないなど、割振り変更が困難な実態がある。

基本的には当該業務の直近の期間内で回復するのが原則だと考えるが、より使いやすく改善するため、「週休日の振替等に係る振替期間の特例」のように長期休業中の平日に振り替えることができるよう求めるがいかがか。

【回答】

教育公務員を含めた地方公務員は、1ヶ月の変形労働時間制は適用となるが、地方公務員法第58条第3項により、1年間の変形労働時間制は適用除外である。

このため、「修学旅行の引率業務等に従事する道立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領」では、その対象期間を「当該業務を行う日の属する週を含む4週間」と定めており、対象期間の拡大は困難である。

残りの課題、「休暇」「ハラスメント」「ストレスチェック制度」「メンタルヘルス対策」等については、次号で紹介します。

北海道子どもセンターは、 “とことん”相談できるところ

2016年度北海道子どもセンター総会開催

「相談を待つ」から、「相談につなげる」活動へ

2016年度北海道子どもセンター総会が、12月13日に行われました。運営委員と相談員の皆さん、道教組の各単組・連絡会の代表が参加しました。

運営委員長の間宮正幸さん（北大教育学部教授）は、「全道各地にいろいろな子育てや教育に関わる相談窓口ができてきていますが、とことん相談に乗ってくれるところはそれほどありません。北海道子どもセンターのまわりには、私たち臨床教育に関わるものや医療機関、さらには教育・子育てに強く関心を持っている弁護士・法律事務所などがついています。また、労働環境の悪さやパワハラなどで傷つく現場の先生を支えようとしている関係者もいます。教育相談事業をしっかり強化していきましょう」と挨拶しました。



2015年度の相談活動と相談内容の特徴、他団体との協力・協働による教育シンポジウムの取り組みなどが報告され、決算と共に承認されました。2016年度は、①相談を待つ活動から、相談につなげる活動、②保護者・教職員などを支えるシンポジウムなど、③教職員・学校の教育活動支援のための情報・資料提供など、④「主任」手当の拠出と協賛募金を募っての財政基盤強化の方針が提案され、承認されました。

記念講演は、琴似工定の演劇部員らが

総会に先だっての記念講演は、琴似工業高校定期制演劇部の高校生Eさん・Fさん。そして、2人と関わる3人（友人Iさん・保護者・養護教員）。

2人の高校生は、全国大会に出場した演劇部の

取り組み、小・中学校時代にゲーム漬けになった生活や「夜中遊び歩いた」生活、中学校に戻るきっかけになった出会い、教室に戻れず個室でドリルをやり続けさせられたこと、定時制高校での学ぶ楽しさなど、自分の成長過程を話しました。E



さんの友人のIさんは、親の養育放棄により入所した道北の児童養護施設での生活、勉強も友人関係もうまくいかず虐待のトラウマにおびえ発作が頻繁になったこと、出会えたEさんや高校の担任に支えられつつ、施設退所（18歳）後の自立に向けて百万円を貯めようと、高校に通いながらアルバイトした経験などを話しました。いま、さっぽろの児童ディサービス施設で働き、未来をしっかりと見えていました。

2015年春に着任と共に演劇部顧問になった本間養護教諭は、「これまでいろんな苦労をいっぱいしてきた生徒たちなので、高校ではうんと楽しいことを経験してもらいたいし、人と人とのふれあいをいっぱい感じてもらえるように私も一緒に歩いているところなんです」と話しました。

道子どもセンター前事務局長の土井壽さんは、「清々しい一日でした。不登校、貧困、虐待についてもこの青年たちが語り始めた！のだと思う。政治に関して語り始めたシールズ等と同じように」と話しています。

北海道「教育全国署名」集約集会開催（12／9）

子どもたちの未来に希望を！



12月9日、札幌市の北海道高校センターにおいて今年度の「教育全国署名」集約集会を開催し、集会当日までに4万9,407筆を集約しました。

集会には、道教組、高教組、道退教、高退教、労組、民主団体の関係者など25名が集まり、事務局からの経過報告、参加者による確信に満ちた活動交流が行われました。道教組のとりくみは相木書記長、道退教札幌のとりくみは阿部事務局長から報告がありました。

道議会の紹介議員は現在29名（昨年は18名）になり、この間の道議会議員との面談で増やすことができました。

2月開催の道議会で請願が採択されるよう、全

道から集めた教育全国署名を道議会に提出します。

東京で「教育全国署名」提出集会を開催



12月14日、東京で「教育全国署名」集約集会が開催され、道教組から新保副委員長が参加し、北海道の署名集約数を報告してきました。

集会には全国の公立・私学の高校生、保護者、教職員約300人が参加。全国

各地のとりくみが報告され、道高教組の関原書記次長が、道議会文教委員との懇談、道議会議員への要請、北海道の署名数が公立・私学あわせて14万6,343筆になったこと、自治体キャラバンの前進について報告しました。

集会当日の全国集計では、684万2,476筆になりました。尚、集会前には国會議員への要請行動も実施。文科省へは2月に提出し、教育要求をつづけていきます。

正月休み、映画「ヒトラー暗殺、13分の誤算」を観ました。ナチスの蛮行を理不尽に思い、これを阻止するため、たった一人でヒトラー暗殺を計画し、時限爆弾を演説会場に仕掛けたのです。主人公は平凡な家具職人のゲオルク・エルザーで大胆な計画でした。1939年11月8日、ミュンヘンでの記念演説を行っていたヒトラーは、いつもより早く演説を切り上げ退場。そして、13分後に時限爆弾が爆発したのです。エルザーは逮捕され、大戦終結直前の1945年4月9日に処刑されました。

ヒトラー暗殺計画は、ヒトラーの政権奪取後、単独犯と組織的なもの（陸軍クーデター等）を合わせて少なくとも42回企てられたといわれています。ドイツの中でヒトラーを生かしておけないと考えた人たちがいたのです。改めて「戦争と平和」について考える機会になりました。（新保）

■編集後記 ■

正月休み、映画「ヒトラー暗殺、13分の誤算」を観ました。ナチスの蛮行を理不尽に思い、これを阻止するため、たった一人でヒトラー暗殺を計画し、時限爆弾を演説会場に仕掛けたのです。主人公は平凡な家具職人のゲオルク・エルザーで大胆な計画でした。1939年11月8日、ミュンヘンでの記念演説を行っていたヒトラーは、いつもより早く演説を切り上げ退場。そして、13分後に時限

わたしのとっておき

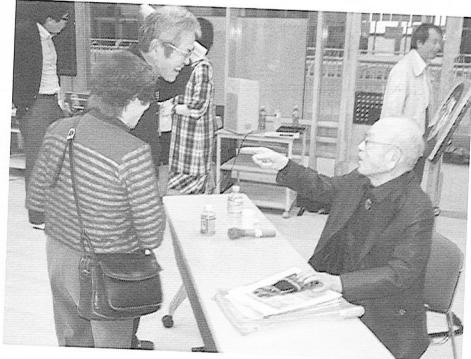
“とっておき”の写真・絵・短歌・川柳など紙面で紹介できる作品募集。貢下メールアドレスへご連絡を。



「自画像と並び、講演する松本氏」

75年前、生活をみつめて描いた絵が治安維持法違反とみなされた戦時中の物言えぬ時代における典型的な思想弾圧事件である。この歴史的事実から何を学び、どう生きるべきかを問いかける。(講演前のお手紙から)

【齋藤 健二(根室成央小学校)】



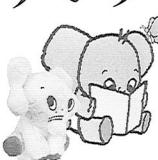
「教え子と昔話に花を咲かせ」

松本氏は戦後昭和23年、開拓農民手づくりの学校に地域から要請されて教職につき、校長になられた大先輩。はっきりとした口調でユーモアも交えながらの講演。終了後、西竹分校教員時代の教え子の皆さんと昔話に花を咲かせました。

【齋藤 健二(根室成央小学校)】

全教自動車保険

アンケートに答えてドライブレコーダーを当てよう!
年4回の抽選で全国で計2000名にプレゼント



3学期が始まり、
本格的な
冬道運転になります。
安全な速度、
早めのブレーキ、
車間距離の確保など
安全運転に
心がけましょう。



小納会部長
川上企画

提携 東京海上日動火災
保険株式会社

全教自動車保険加入にあたっての5つの特長

- ①無事故割引を他の保険会社や一部の共済から引き継ぎます
- ②保険料は給料引去または口座振替
- ③ご家族の車でも、何台でも加入OK
- ④退職者もメリット引き継ぎで安心
- ⑤申し込んだその日から安心

手続き
カンタン

有限会社 川上企画 (道教組指定代理店)

札幌市中央区南大通西12丁目4-78 ウエスト12 1階
フリーダイヤル 0120-222-789 FAX 011-218-2472

道教組 2016年2月1日発行

発行 全北海道教職員組合 発行者 川村安浩 〒060-0909 札幌市東区北9条東1丁目 北海道労働センター3階

TEL(011)742-0101 FAX(011)742-1001 メールアドレス dokyoso@seagreen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.dokyoso.net>